

特別支援教育全体計画

学 校 教 育 目 標

3つのだいじと3つの心		
命をだいじに やる気（心）	人をだいじに 思いやりの心	自然をだいじに美しく たくましい心

特別支援教育目標

○一人一人の教育的ニーズを把握し、適切な教育的支援を行うことにより
自立や社会参加に向けた力を育むことを目指す。

	重点目標	方 法	コーディネーター会
通常 学級	○特別な教育的支援を必要としている生徒の実態を把握し、適切な支援を行う。	○実態に応じて、個別に対応できる場や生徒が持つ能力等が発揮できる学習支援、教育環境の作りを行う。	○個に応じた指導及び支援を行うため、定期的に情報を交換し、全職員の共通理解につなげる。共通理解のもと生徒の支援にあたる。
	○互いの違いを認め、学び合える学級集団作り、支え励まし合える人間関係作りに努める。	○一人一人を大切にし、お互いの良いところを見つけられる場を設ける。	○スクールカウンセラー、心の相談員からの情報共有を行い、必要に応じ、外部の専門家との連携を検討する。 ※事例に応じて、適切なメンバーで行う。
特別 支 援 学 級	○一人一人の実態を把握し、個に応じた目標のもと、支援にあたる。	○家庭との連絡を欠かさずに行う。	校内支援委員会
	○集団生活の中で社会性を育てる。	○交流や学校行事への参加の機会を計画的に設ける。	○支援が必要な生徒の生活や学習に対する具体的な支援のあり方を話し合う。 ○担任が作成した「個別の指導計画」について、検討・評価・修正を行う。 ※組織の固定はせず、事例に応じた適切なメンバーで行う。
			校内就学指導委員会
			○生徒一人一人について正確な実態把握を行い、それに基づいて適切な進級・進路について検討し、保護者に進言する。 ○市の就学指導委員会との連携を図る。

医 療 機 関 等 の 専 門 機 関